南丹市が出資・出捐している 第3セクター、公社等の

市が50%以上を出資する第3セクター、公社等については、地方自治法により毎年度その経営状 況を説明する書類の提出が義務付けられています。

9月定例会期中の9月6日付けで、平成18年度「事業報告及び決算報告書」が提出されました。経 営状況報告の概要は、以下のとおりです。

第3セクター 公社名	市の出資金額 (出資率)	当期利益(損失)	資 本(または正味財産)	主な事業内容
南丹·京丹波地区 土地開発公社	1,390万円 (73.2%)	△283万円	4,454万円	公共用地の先行取得等
財団法人 園部町振興公社	600万円 (60.0%)	2,994万円	8,381万円	るり渓温泉、そのベフーズ経営、 学校給食業務受託
株式会社 そのべまちづくり工房	500万円 (50.0%)	△159万円	△279万円	特産品開発等
日吉ふるさと 株式会社	6,600万円 (66.0%)	119万円	1億239万円	スプリングスひよし、 府民の森ひよし等の管理、運営
美山ふるさと 株式会社	6,265万円 (64.3%)	△149万円	1億333万円	美山牛乳、特産品製造·販売、 定住促進事業等
美山名水株式会社	2,700万円 (66.1%)	7,324万円	1億7,881万円	PETボトル入り茶、水、缶珈琲などの 生産・販売
財団法人 南丹市園部 国際学園都市センター	2,500万円 (50.0%)	△7,199万円	5,778万円	南丹市国際交流会館・情報センターの 運営、各種イベント推進等
財団法人 園部町農業公社	1,500万円 (50.0%)	288万円	1億223万円	農作業の受託事業、道の駅· アグリバイオ等の管理運営など
財団法人 南丹市 福祉シルバー人材センター	3,000万円 (100.0%)	4,108万円	2億2,361万円	シルバーによる作業受託、 介護福祉事業等
財団法人 八木町農業公社	2,000万円 (50.0%)	2,159万円	8,324万円	八木バイオエコロジーセンター、 氷室の郷等の管理運営
財団法人 美山町自然文化村	3,000万円 (100.0%)	1,484万円	5,225万円	河鹿荘を中心とする自然文化村の 管理運営、特産品の開発
医療法人財団 美山健康会	4,286万円 (56.1%)	△2,124万円	4,464万円	 美山診療所の経営管理

^{※18}年決算期決算書(園部町農業公社及び南丹・京丹波地区土地開発公社については、平成18年1月1日~平成18年12月 31日、それ以外の法人は、平成18年4月1日~平成19年3月31日)に基づき作成したものです。

療機関との連携など※医師不足対策や各医 ൱ 設置するもの 医療対策審議会条例 を協議する審議会を 制定

勤務制度を導入する育児のための短時間

可能とするために、

 \mathcal{O}

改正によるもの

正 の 7 しまし ħ 員賛成で全議案可決 条例の制定・一部改 審議のうえ、全 た。 議案が提案さ

に関する条例の一部の市職員の育児休業等

市職員の

※少子化対策が求めら

ても、長

公務におい

い条で例

の

一部改正に

つ

南丹市国民健

育児と仕事の両立をても、長期にわたる

営化に伴う関係法律※前条例同様、郵政民

9月議会において、

るも

0)

9月議会

※保育所等に子どもを 休暇等に関する条例の市職員の勤務時間、 遅出勤務の対象とす出迎える職員を早出 の一部改正

※郵政民営化により、

国際協力 的とするもの。 ジャ を提供することを目 イカ等) の機会

の

公開に関する条例の一の南丹市長の資産等の

○公共下水道事業及び農 業集落排水事業整備基

・職員に自己啓発及び・機関に関する条例の・機関の自己啓発等 C

> 安定を図るため。 水道事業特別会計

平成18年度一般会計等決算書が議会に提出される

郵便貯金法が廃止になり、それに伴い証券取引法の一部改正で同法の題名が金融で同法の題名が金融のようとによるもれたことによるもの。

9月議会において、平成18年度歳入歳出決算書が提出されました。

10月の決算特別委員会で審議を行い、12月議会冒頭に採決します。

一般会計の概要は下記のとおりです。(審議の詳細等は、次号に掲載予定です。)

区 分	歳 入 決 算 額	構成比‰
市税	41億242万円	16.8
地方譲与税	4億9,505万円	2.0
地方消費税交付金	3億5,307万円	1.5
地方交付税	96億8,526万円	39.7
分担金及び負担金	2億6,207万円	1.1
使用料及び手数料	2億9,835万円	1.2
国庫支出金	17億9,643万円	7.4
府支出金	13億6,778万円	5.6
繰入金	10億5,849万円	4.3
繰越金	5億5,579万円	2.3
市債	33億9,970万円	13.9
その他	10億2,559万円	4.2
合計	244億円	100.0

区分	歳 出 決 算 額	構成比‰
議会費	2億58万円	0.9
総務費	37億1,900万円	15.8
民生費	39億9,229万円	17.0
衛生費	20億2,069万円	8.6
労働費	2,192万円	0.1
農林水産業費	13億2,522万円	5.6
商工費	2億4,989万円	1.1
土木費	41億3,292万円	17.6
消防費	7億5,863万円	3.2
教育費	23億2,595万円	9.9
災害復旧費	4億547万円	1.7
公債費	43億2,991万円	18.5
合計	234億8,247万円	100.0

5 ◀ 市議会だより『なんたん』/第7号

[※]資本については貸借対照表を、当期利益(損失)については損益計算書の数値です。

[※]損益計算書を作成していない法人は、収支計算書または正味財産増減計算書を参照しました。